

Toyota Memorial Hospital

より安全なシステムづくりと リーダーシップ

トヨタ記念病院 岩瀬三紀



医療安全全国フォーラム
イイノホール 東京 November 22 2013

本日のふたつのTopics

- 当院のインシデントレポートの仕組み
- TOYOTA流のERにおける課題抽出のTRY



513床 **総職員数 945名**

医師数 159 名 看護婦数 540名

- ① 新入院患者数：1116人／月
- ② 病床利用率：86.3%
- ③ 平均在院日数：11.4日
- ④ 入院患者数：447人／日
- ⑤ 外来患者数：1274人／日
- ⑥ 初診紹介件数：1081人／月
- ⑦ 救急車搬送：6938台／年
- ⑧ 紹介率：48.0%



重大事件の多発

'99年 某大学病院 患者取り違い手術

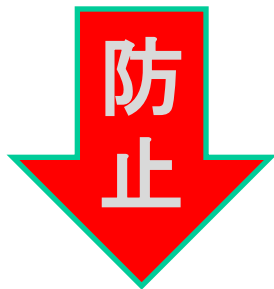
'00年 某大学病院 人工呼吸器加湿水の誤注入による死亡

医療事故に対する意識の変遷

1990年

代
医療事故は

あってはならないこと



個人の注意

2000年

代
医療事故は

起こること



チームや組織の体制を改善

他産業からも学ぶ

G型自動織機 自動化の原点



**1924年に
豊田佐吉翁に
より開発**

**日本最初の動力織機は
1896年に開発**

- 高速運転中に少しもスピードを落とすことなく杼(ひ)を交換し、よこ糸を自動的に補給する自働杼換装置
- たて糸やよこ糸が切れた時に機械を自動的に停止させて不良品の発生を未然に防止する自働停止装置

自動化 vs 自働化

自動化： 動くだけで、不良品の大量生産に繋がる。

自働化： 自働とは機械に善悪を判断させる装置を
ビルトインすることにより、管理監督者
の『動き』を『働き』にすることである。
異常があれば停止し、不良品は生産されず、
一人で何台もの機械を運転することが可能。



飛躍的な生産性の向上



実際の医療現場では:

- 過誤がなくとも事故は発生する
- 医療を受ける対象者1人1人違う
- 1度に複数の情報が飛び交う
 -
- 1度に多重な問題が発生する
- 1患者の1行為に複数の医療者が関わる

Fool roof, Fail safeは困難

まずは 重大な 医療事故を防止する

医療安全に関して

これまで行なってきたこと
最近始めたこと

- I. 医療安全管理の組織や役割を全職員に認知してもらう
- II. 院内での医療安全に関する情報を遅滞なく集める
- III. 事故防止対策の実際
 - 1. 体制づくり
 - 2. 分析と対策立案
 - 3. 教育
 - 4. 実例
- IV. 取組みの結果
(看護師のインシデントレポートから)

いつでもすぐ書けて提出できる



MediC

January.27.2011

Toyota Medical Communication system

病院ニュース | 病棟マップ |



MediC

January.27.2011

Toyota Medical Communication system

病院ニュース | 病棟マップ |

医療安全のページ

各種帳票ダウンロード

提出用レポートがダウンロードできます。
目的の帳票をクリックしてください。

インシデントレポート

エピソード報告書

医療安全NEWS

病院NEWSに掲載された医療安全関連のNEWSを掲載しています。

医療安全マニュアル

医療安全に関するマニュアル閲覧できます。

一般ゴミへの注射針混入件数 報告

一般ゴミへの注射針混入件数
随時更新しています。

★ 紙カルテ出庫票 ★

★ E-NEWS掲載依頼書 ★

★ ラボール相

◆ 利用者の皆様へお願い ◆

- 毎週火曜日はウイルスチェックを行うため、原則としてパソコンの電源を入れたままにしておいてください。
- 毎週水曜日の出勤時は電子カルテ端末を再起動してください。
- 電子カルテの環境を最新の状態に保つため一日に一度は端末を再起動してください。

◆ 問合せ先 ◆

トップメッセージ

事務Q&A/配席表

マニュアル

カレンダー・教育計画

質評価指標

経営指標

1/26 医局関連

1/27 看護室

薬剤情報

地域医療連携室

感染

医療安全

安全

診療支援HP

カイゼン

P/J・委員会

はっとNEWS

トヨタ記念病院HP

プライマリカルテ起動

理念・基本方針

電話

TMC

病院ニュース

1/27	医
1/27	医
1/25	医
1/21	医
1/20	医
1/20	医
1/19	医
1/18	医
1/18	医
1/17	医
1/17	医
1/14	医
1/14	医
1/12	医
1/4	医

端末情報

施設

入外区分

診療科

病棟

業務選択

利用者ID

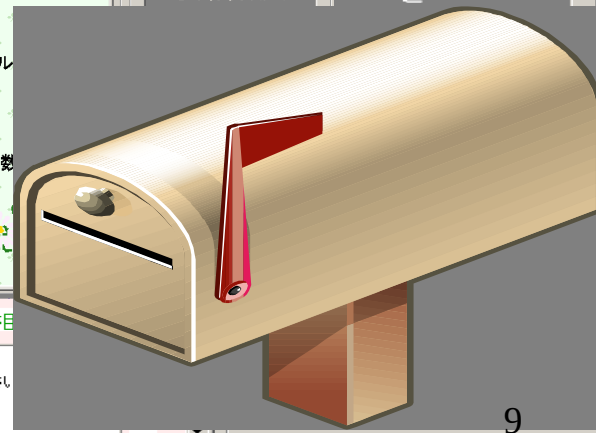
パスワード

ID入力 パスワード変更

病院情報システム

電子カルテシステム

モニタリングシステム



まず単純なチェック報告 (書面で迷わせない)

エピソード報告書					太枠内は必ず記入ください 「*」分かれば記入下さい				
基本情報	発生日時	年	月	日	時	分			
患者基本情報	患者氏名					*生年月日	年	月	日
	入外区分	☐ 入院 (階)	☐ 外来 ()			*ID			
*当事者情報	*所属					*氏名			
報告者情報	所属					氏名			

太枠該当項目は必ずチェックしてください。 内容の「*」について分かれば記入下さい。

項 目	内 容
☐ 24時間以内に2回以上の外来(救急外来を含む)受診後、入院となった。 * 入院を勧められたが、患者様のご都合で帰宅した場合は除く	* 内容
☐ 予測しなかった患者様の死亡 死亡の時期 ☐ 外来受診時 ☐ 入院後24時間以内 ☐ 入院中 死亡した場所 ☐ 病棟() ☐ 救急外来 ☐ クリニック ☐ その他()	* 内容
☐ 治療や処置が原因となった事象 ☐ 入院 ☐ ショック ☐ 気胸 対応 ☐ 様子観察 ☐ 吸引治療 ☐ 血胸 対応 ☐ 様子観察 ☐ 吸引治療 ☐ 手術後の感染 ☐ 創感染 ☐ 腹膜炎 ☐ その他() ☐ 再手術 ☐ 輸血(術前に予測できなかった) ☐ 院内感染 ☐ その他()	* 原因となった事象

発見者 → 所属長 → 医療安全管理G(検討) → (当事者への連絡 → 当事者からのインシデントレポート → 医療安全管理G)

医療安全管理G欄

エピソード報告書(手術患者用)					太枠内は必ず記入ください 「*」分かれば記入下さい				
基本情報	発生日時	年	月	日	時	分			
患者基本情報	患者氏名					*生年月日	年	月	日
	入外区分	☐ 入院 (階)	☐ 外来 ()			*ID			
*当事者情報	*所属					*氏名			
報告者情報	所属					氏名			

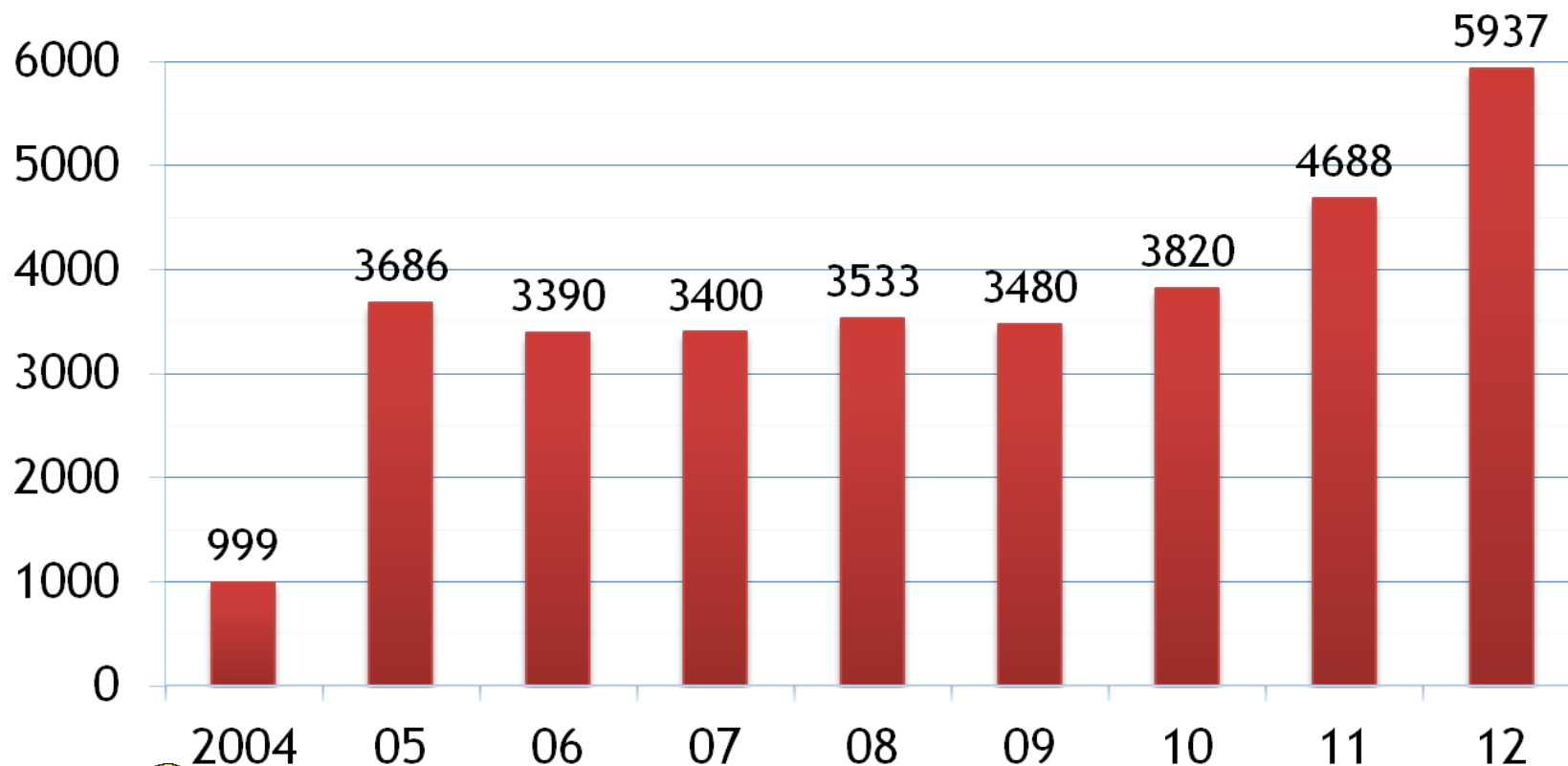
太枠該当項目は必ずチェックしてください。 内容の「*」について分かれば記入下さい。

項 目	内 容
☐ 計画外の再手術 ☐ 術後24時間以内 ☐ 術後3日以内 ☐ 術後()日	* 前回の手術日時・術式 月 日 術式 * 今回の手術内容や術式
☐ 術中、予定されてなかった手術内容の実施(術式の疑問)	* 内容
☐ 予定されていなかった輸血の実施	* 実施していた手術 * 出血量 * 輸血の種類と量 g
☐ 生命の危機が迫った出来事(出血以外)	* 出来事
☐ 使用機器の故障	使用していた機器の名称 故障内容 手術への影響 ☐ あり ☐ なし ☐ 不明 影響ありの場合 どのような影響があった
☐ 手術当日の手術順序の変更 緊急手術での順序変更は除外	連絡があった時間 予定時間の(☐ 2時間以上前 ☐ 2~1時間前 ☐ 1時間~30分前 ☐ 30分未満) 変更の理由
☐ その他	内容

発見者 → 所属長 → 医療安全管理G(調査) → (当事者への連絡 → 当事者からのインシデントレポート → 医療安全管理G)

医療安全管理G欄

インシデントレポート報告数の推移

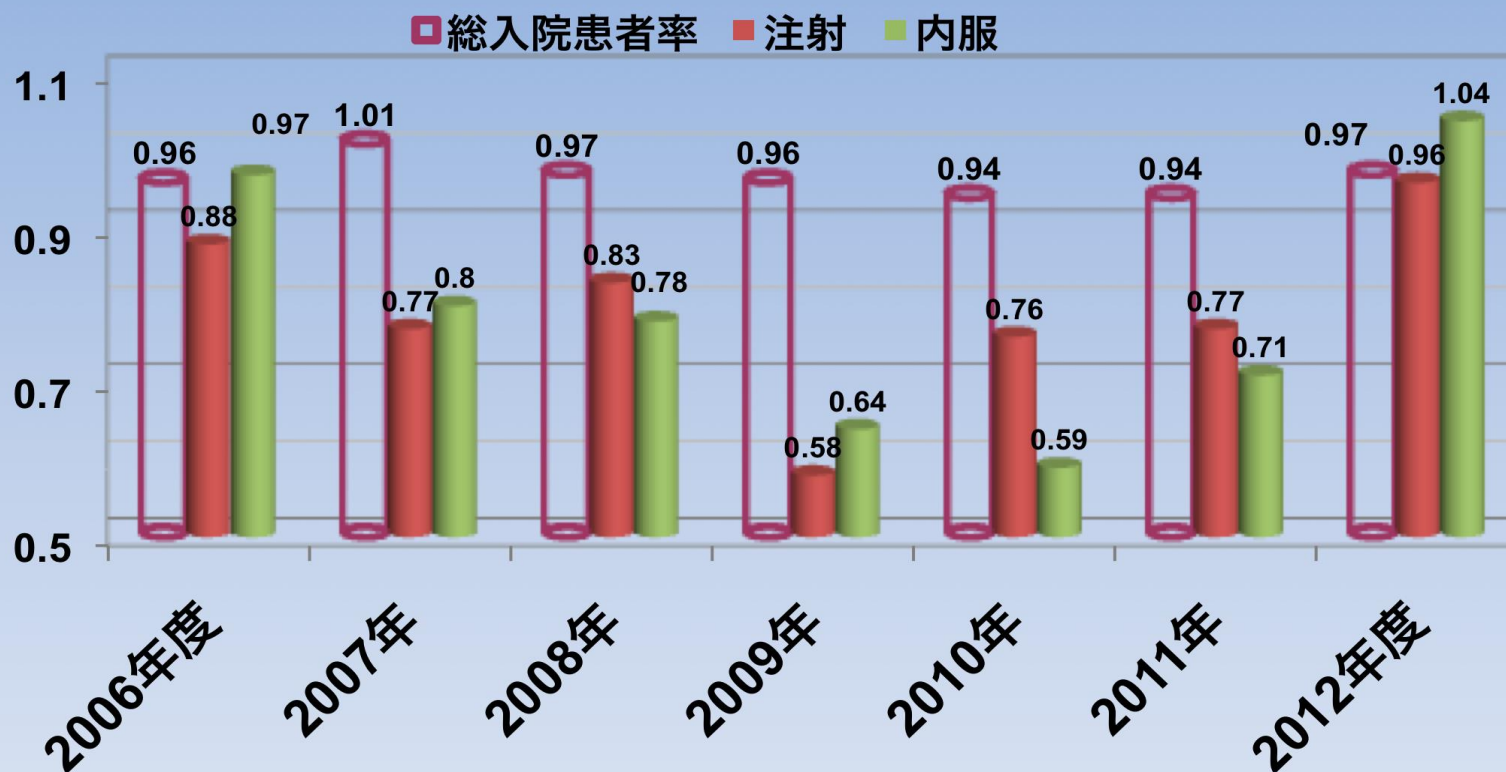


報告に感謝を述べる

報告制度が役立つことを実感させる

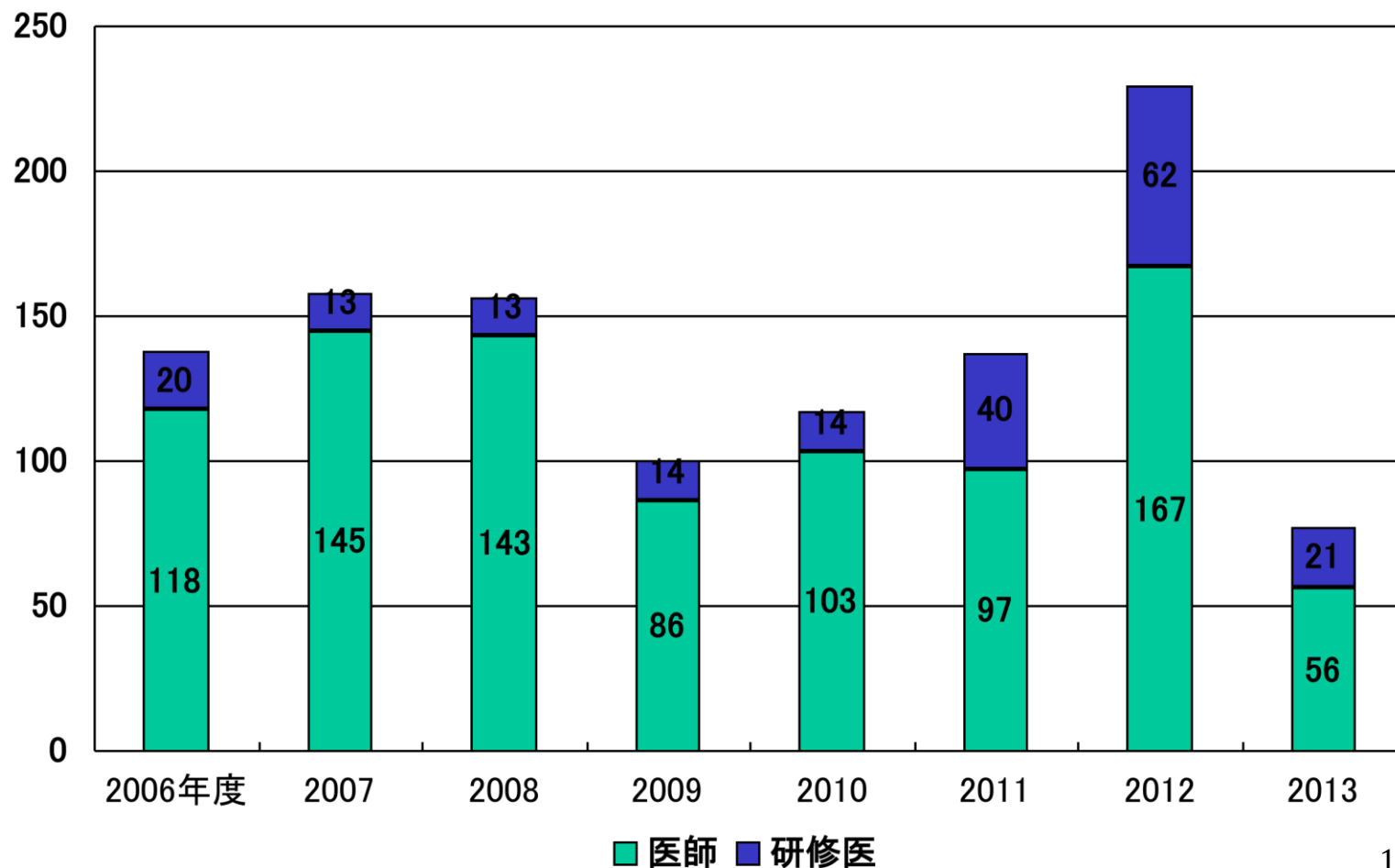
総入院患者数・注射薬・内服薬に関する インシデント数の推移

(看護師提出インシデントレベル判定 1 以上: 2005 年度を「1」とした)

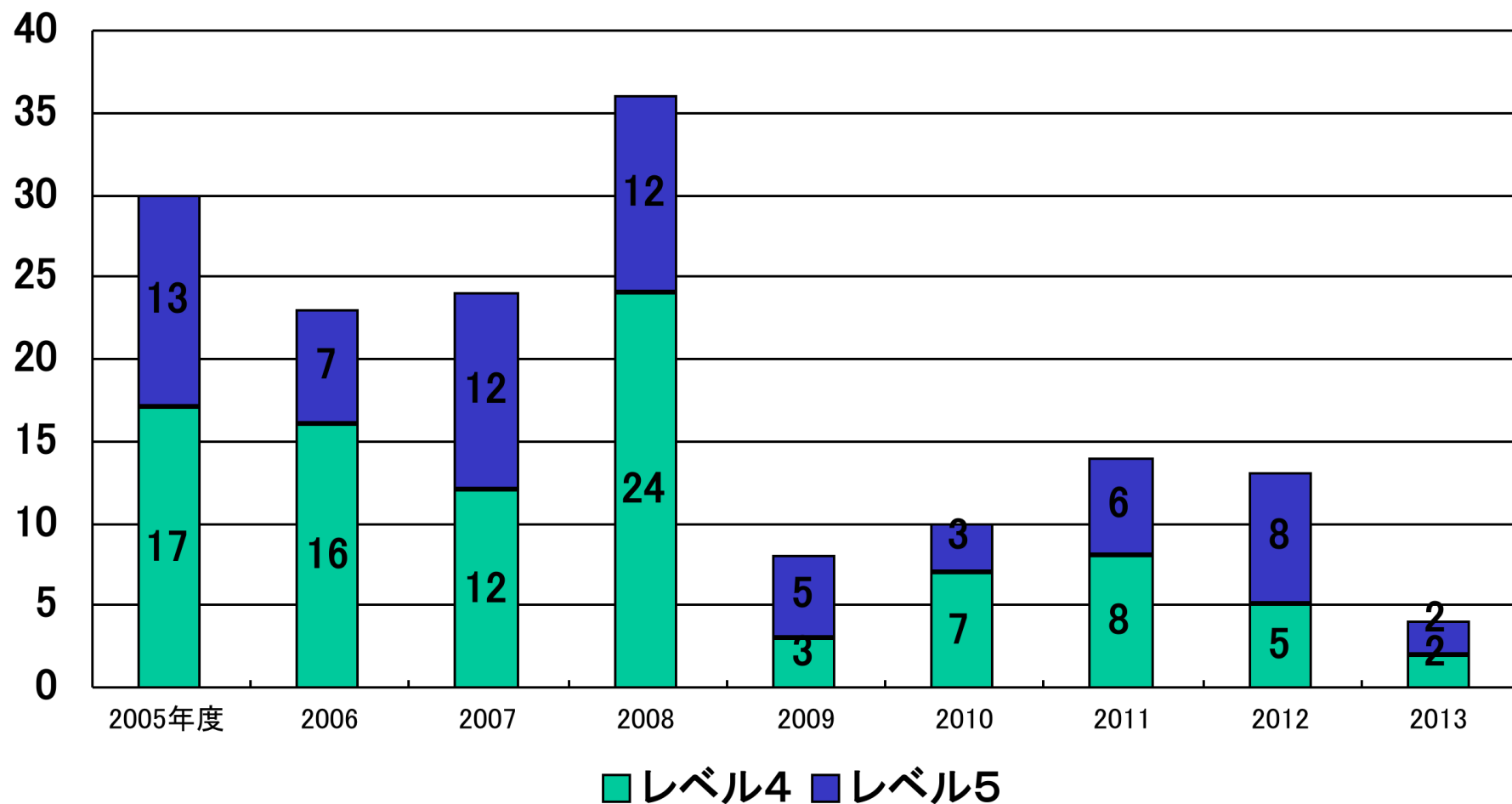


医師および研修医からの提出も増加傾向

2013年度は4月～9月



調査会の開催件数は減少



2013年度医療安全研修の年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	1月
輸液ポンプ シリンジポンプ	○	○							
静脈穿刺と神経障害	○	○							
医療機器の原理と正しい取扱		○							
モニタのアラーム管理			○						
心電図モニタの波形について			○						
医療機器を触ってみよう				○					
事例検討（ロールプレイ）				○					
患者サポートの為にコミュニケーション					○				
MRIと医療安全					○				
医療事故防止対策の実例						○			
薬剤について						○			
暴力対応							○		

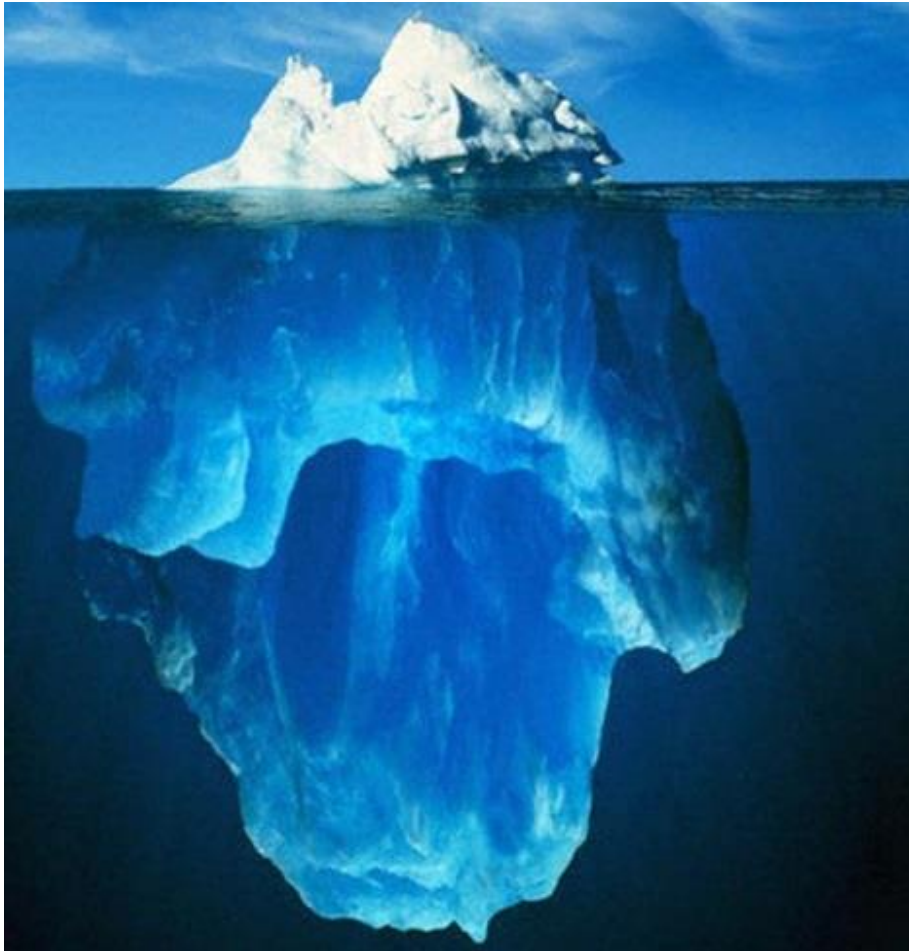
お名前確認キャンペーン



氏名誤認のヒヤリ
ハットが
「0」にならない



臨床現場で課題をどう抽出し、 いかに解決するのか？



Answer:

氷山の一角しか解らない
から、根本的解決は
無理だね！

針刺しは避けなくても
必ず起きるよ！

Toyota Way (1)

**Continuous
Improvement**

知恵と改善

Challenge

「夢の実現に向けて、ビジョンを掲げ、
勇気と想像力をもって挑戦する」

Kaizen

「常に進化、革新を追及し、絶え間無く改善に取り組む」

Genchi Genbutsu

「現地現物で本質を見極め、素早く合意、決断し、
全力で実行する」

Toyota Way (2)

**Respect
for People**

人間性尊重

Respect

「他を尊重し、誠実に相互理解に努め、お互いの責任を果たす」

Teamwork

「人材を育成し、
個の力を結集する」



ERは

Toyota Wayの実践に最適



医局関連のページ

new 10月21日(月) 医局会議事録

[2013年9月16日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年7月22日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年6月17日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年5月20日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年4月15日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年3月18日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年2月18日\(月\) 医局会議事録](#)

[2013年1月21日\(月\) 医局会議事録](#)

[2012年12月17日\(月\) 医局会議事録](#)

[2012年11月19日\(月\) 医局会議事録](#)

[2012年10月15日\(月\) 医局会議事録](#)

[2012年 9月17日\(月\) 医局会議事録](#)

[2012年 7月23日\(月\) 医局会議事録](#)

[過去の医局会議事録](#)

- [検死制度の変更について](#)
- [診断経緯ツール説明資料](#)
- [当直管理報告書の運用について](#)
- [病院およびクリニックでの面会ルール](#)
- [臨床研修指導者一覧](#)
- [レジデント achievement book](#)
- [ERトヨタ診療マニュアル](#) (赤字部分変更)

[当直日誌](#)

[当直日誌フォルダ](#)

[ヘルシンキ宣言](#)

[リスボン宣言](#)

[研修医プログラム](#)

[E-NEWスタッフへ](#)

端末情報

施設

入外区分

診療科

病棟

業務選択

利用者ID

パスワード

ID入力

パスワード変更

病院情報システム


電子カルテシステム


モニタリングシステム


検体ラベル発行


注射実施入力 ☐

その他

メンテナンス

部門システム

診療受付

システム終了 20

JUST in TIME な生情報の宝

2013/11/13 9:11

当直日誌

2013/11/9 土曜日

開く

旧当直日誌を使う

説明

※記載する時は下のボタンをクリック

日誌記入

病院長

副院長

その他回答

	管理	救命	NICU	内科	外科	小児科	産科	副産科	薬剤	看護	他
日直	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
当直	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

病院長

鷺尾さん：このような患者さん（輪番でない日の重症小児科患者さん）のだいたいの頻度をまた教えて下さい。

岩瀬

隅谷さん：休日のトラブル対応ありがとうございました。

注：不具合の問い合わせは 診療情報支援G TEL:7215 中林

日直帯

当直帯

特記事項 8:30~17:30

内科系 日直医（米田）

入院5名①93歳 男性 重症肺炎 元のADLはほぼ自立しており、呼吸器科 高木Drへ相談。待機ではない滝Drにも対応していただきありがとうございました。②79歳 男性 軽症心不全、心筋虚血の疑い 循環器科 永田Drへ相談。③100歳 女性 総胆管結石/脾頭部腫瘍の疑い 消化器科 高士Drへ相談。④67歳 男性 めまい(中枢性の疑い) 管理直 中井Dr MRI撮影に気付いてcall前に診察していただきました。⑤74歳 男性 虚血性腸炎 自科入院

他⑦79歳 男性 軽症肺炎 自科にて外来が。⑧36歳 女性 てんかん発作 過去2回は意識消失による事故。初めて目撃のある痙攣であり中井Drへ診察を依頼。予定通り週明けの定期外来受診となりました。⑨88歳 女性 発熱 自科にて外来が。⑩78歳 CPA 引き継ぎ時間帯に来院 昼夜のstaffで対応、駒井先生に引き継いでいただきました

初めての土曜日直でしたが紹介0件。入院5名中4名が午前来院で昼までは慌ただしかったです。相談にのっていただいた各科の先生方、本当にありがとうございました。研修医の先生方お疲れ様です。

特記事項 8:30~17:30

NICU 日直医（北瀬 悠磨）

日直日誌です。

入院0件 適宜病棟対応を行いました。

特記事項 8:30~17:30

外科系 日直医（伊藤直）

日直日誌です。

外科系は落ちついていました。大腿骨頭部骨折の方と上腕骨果上骨折の小児を整形外科樋田Drに対応していただきました。お疲れ様でした。

特記事項 8:30~17:30

副直医（Jr2 加藤さ 渡邊）

日直日誌です。午前中は内科救急車が立て込み慌ただしい日直でした。100歳のとても元気なおばあちゃんのめまい 背部痛でCTをとったら急性肺炎だったのが印象に残った症例でした。ずっと手伝って下さった内科直米田Drありがとうございました。それ



Quick Responseの連続攻撃

2013/11/13 9:12

Ver

当直日誌

2013/11/10 日曜日

開く

旧当直日誌を使う

※記載する時は下のボタンをクリック

日誌記入

病院長

副院長

その他回答

病院長

岩瀬

日直も当直も忙しかった様で皆様ご苦勞様でした。

その日、私は前日から医療のカイゼン全国大会で大阪市大に行っていました。初めての参加でしたが、座長を務め、いろんな病院から多業種からの患者さん視線からの発表があり、刺激をうけて非常に勉強になりました。ある病院から、マスクをした医療者は、より身だしなみと言葉遣いに注意するように、職場の鏡に『マスクしたら、身だしなみと言葉に注意!』とポスターを貼り、クレーム減少に効果があったようです。ストレスの多い患者さんや不安なご家族が多い当院ERでも、この試みは効果ありと思います。先ほど廊下ですれ違ったマスクの後期研修医に注意喚起しました。

注:不具合の問い合わせは 診療情報支援G TEL:7215 中村

日直帯

当直帯

特記事項

17:30~翌8:30

副直医 (宇野、三浦)

当直日誌です。

明け方受診した胸焼けの方の診察で、胸痛はやっぱりこわいかなと思って、しっかり検査が必要だということを痛感させられました。をはかっていこうと思いました。今後は気をつけて診療にあたります。今回の久しぶりに女の先生たちに囲まれていたためにやや気だしながら知識を増やすことができました。引き継ぎ時間帯間発言をしてしまい、救急の人たちに迷惑をかけてしまったのが、う、言動に気をつけていきたいです。今回も多くの人にお世話

特記事項

17:30~翌8:30

当直日誌です。

出だしは救急車が少し続きましたが、すぐに落ち着き比較的平
28歳女性の脳炎疑いでの紹介搬送や、41歳女性のoverdose、
岡島先生にお世話になりました。武市先生はoverdoseの方の紹介



問題発生時に、問題を視える化して、
如何に早く対応するか？

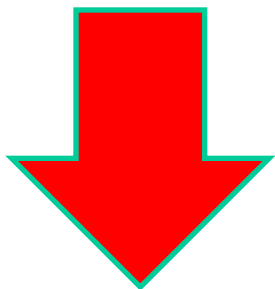
行灯
(あんどん)



ER当直日誌で問題抽出の後行程

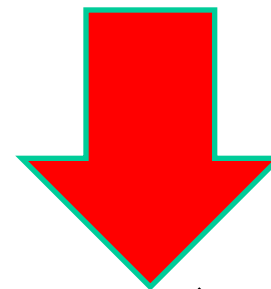
まずは、経営陣からのopinionを得てから
ER内部でDiscussionし、

改善策 ○



新たなPDCAサイクル開始

改善策 ×



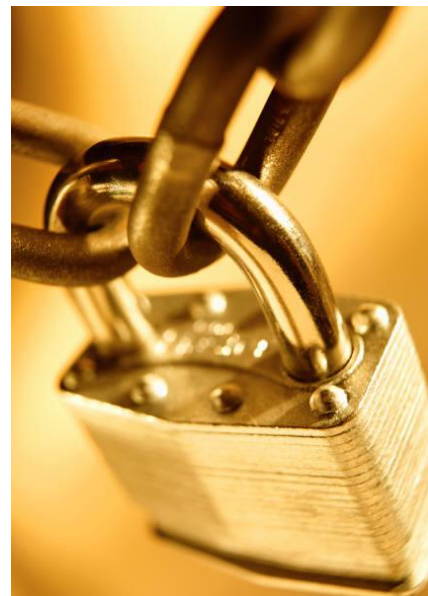
ERカイゼン会議
or 救急委員会へ
NICE PASS

ER当直日誌によるカイゼン継続

経営陣（病院長、副院長）の

Quick Response

Sustainability



現地現物：病院長によるERおよび病棟巡視



ひとつの決断をしても、経営トップは旗振り役に過ぎない。
その振った旗にみんながついてくれなかったらダメだ。

安全は医療の入口

TOYOTA

トヨタ記念病院

ご清聴

ありがとうございました